

# 教材配当例 (音楽II)

目標：音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

学期	題材	目標と指導内容	ONGAKUをふかめよう	歌唱	器楽	創作	鑑賞
一学期 (4～7月)	表現方法を工夫して歌ったりアンサンブルする楽しさを体験しよう	歌唱の諸活動を通して、表現を工夫したり、アンサンブルに広げる楽しさを味わう。 ・曲のイメージや表現内容を理解して表現方法を工夫する ・新たなパートを加えて表現のおもしろさを体験する ・読譜力の伸長を図る ・ポピュラー音楽の概要を学習する	・さまざまな表現 ・音楽を表現するために	・上を向いて歩こう ・ふるさと ・マイ・ウェイ ・ヴォアラレ			
	日本の音楽	音楽の諸活動を通して、様々な日本の音楽に触れ、その良さや美しさを理解する。 ・曲種に応じた発声の特徴を生かし、表現を工夫して歌う ・歌詞の内容を楽曲の文化的背景と関連付けながら理解し、表現を工夫する ・楽器の音色や奏法の特徴を生かした表現の工夫 ・声や楽器の音色の特徴と表現上の効果を感じ取って鑑賞する ・わが国や郷土の伝統音楽の種類と特徴を理解して鑑賞する	・言葉と歌	・芭蕉布 ・早春賦 ・夏は来ぬ ・里の秋 ・斎太郎節 ・木曾節	・八木節パラフレーズ ・中国地方の子守歌	・詩「サーカス」を例に、音楽をつくってみよう	・能「船弁慶」 ・謡と囃子 ・文楽を観てみよう ・筑前琵琶「那須与市」
	合唱	歌唱や鑑賞を通して合唱音楽に触れ、その表現方法の特長や良さを理解する。 ・簡単な輪唱や様々な形態の合唱をする ・中世ルネサンス・バロックの声楽曲の鑑賞	・豊かな声を目指して ・言葉と歌	・殖生の宿 ・うたをうたうとき ・Ave verum corpus ・かわいい恋人がほほえんで		・[交響曲第9番] 第4楽章の旋律を例に、大きな曲をつくろう	・交響曲第9番「合唱付き」 ・鳥の歌 ・マタイ受難曲
二学期 (9～12月)	器楽	表現や鑑賞を通して器楽に触れ、その演奏技能や鑑賞の能力を高めるとともに、その特長や音楽の文化的歴史的背景を理解する。 ・ギター、リコーダー、ピアノ等を中心とした様々な奏法の実習 ・楽器の音色や奏法の特徴を生かした表現の工夫 ・バロック時代から近・現代までの器楽曲の鑑賞			・スーパーカリフラジリスティックエクスピアリドーシヤス ・世界の車窓から ・ブラジルの女		・王宮の花火の音楽 ・ヴァイオリン協奏曲 ・[映像] 第1集 ・涅槃交響曲
	世界の音楽	音楽の諸活動を通して、世界の音楽の種類や特徴を理解し、その良さを味わう。 ・曲種に応じた発声法の工夫 ・楽曲の背景と曲想とのかかわりを意識した表現の工夫 ・文化的・歴史的背景に基づく楽曲の鑑賞		・コンドルは飛んで行く ・カリンカ ・Aloha 'oe ・故郷の春			・音楽から世界を眺める
	劇音楽の楽しみ	劇や物語と音楽の関係を理解し、より豊かなイメージをもって表現したり鑑賞したりする。 ・楽曲の背景を意識した表現の工夫や鑑賞 ・劇や物語と音楽とのかかわりを意識した表現の工夫や創造的な鑑賞	・さまざまな表現	・Memory ・Can You Feel the Love Tonight ・Joyful, Joyful ・Una furtiva lagrima			・オペラ「愛の妙薬」 ・バレエ音楽「春の祭典」
三学期 (1～3月)	アンサンブル	声や楽器を組み合わせる演奏したり、様々な音楽材を用いた創作を通して、様々な技能を身に付け、より豊かなイメージをもって表現する。 ・声や楽器の音色、奏法、それらの組み合わせを生かしたアンサンブル活動 ・様々な音楽材による音楽づくり		・In the Mood ・The Scat Calypso	・On The Beat! ・島人ぬ宝 ・八木節パラフレーズ ・笑点のテーマ	・Make Your Own Music!	
	独唱	歌詞の内容や楽曲の背景を研究し、様々な技能を身に付け、より豊かなイメージをもって表現したり、鑑賞を通して楽曲の価値を理解する。 ・芸術的な音楽表現のための発声や発語の工夫 ・歌詞の内容や楽曲の背景を十分に研究した音楽表現の工夫 ・芸術歌曲の鑑賞と批評	・豊かな声を目指して ・さまざまな表現	・La serenata ・Die Forelle ・からたちの花 ・平城山 ・初恋			・ピアノ五重奏曲「ます」

年間指導計画例、教材配当例の詳細は音楽之友社ウェブサイトからダウンロードできます。